

第5号  
2003.  
3.25

# マナビ通信

米沢鷹山大学本部だより



## 生涯学習 と 鷹山大学

鷹山大学がスタートして10年、その間多くの方が好みに合わせて受講されました。一度も受けたことのない人から、毎年3つも4つもの講座を受けて人生を楽しんでいる方もおられます。

この鷹山大学は米沢市民が他地域に誇れる素晴らしいものだと思います。小学生から高齢者まで、遊び的なものから学術的な講座まで、実に様々あります。最近では「鷹山大学ガイドブック・学習情報編(冊子)」が届くと、時間も忘れて何を受けようかと見入っています。

ほとんどの人は「何か学びたい」と思っているのではないのでしょうか。私達は「生涯学びの現役」です。通信教育も良いでしょうが、鷹山大学の講座はそれらに負けない素晴らしい「良さ」があります。

受講してみると、受講者の年令の幅が広いこと、しばらく会っていなかった人、何時もよく会う人など様々です。それらの人達と話が出るのです。意見交換出来るのです。講座以外のことも知り得るチ

ャンスがあります。人間味豊かな講師の方々ともお近づきになれます。是非、手元に届いた「鷹山大学ガイドブック」を見て、人生の楽しみをゲットしませんか。新しい人生の楽しみが得られると思います。

学びのスタートは、先ず行動を起こすことです。後は講座の魅力に引き込まれるはずです。学びの魅力にはまってみませんか。

(新谷博司)

※ 15年度の鷹山大学ガイドブックは、4月1日に広報と一緒に配布されます。

※ 鷹山大学は、平成14年度から学習情報・サークル情報・指導者情報等、あなたの学びを支援する大学にリニューアルしました。



### 生涯学習ってどんな学習?

—— 誰でも学習している ——

生涯学習は、「一人ひとりが、自己の充実、生活の向上、職業上の能力の向上を目指し、自発的な意思で、自分に合った手段や方法を選び、生涯を通じて行う学習」と言われています。

その対象は、家庭教育、学校教育、社会教育だけでなく、文化・芸術、趣味、レクリエーション、スポーツ、ボランティア活動など、とても広いものです。そこで、今やっていることを土台としながら「広げてみる」「つなげてみる」「深めてみる」と意識することで、また新たな学びが生まれます。

その学びの推進拠点となる「米沢鷹山大学」は、置賜総合文化センター4Fに大学本部を設置し、はや一年になろうとしています。ご利用いただけただけでしょうか?

“ひとづくり まちづくり”を基本目標に掲げ、生涯学習社会を創っていきましょう。

YBC社説放送六千回記念論文大賞受賞作

「私の山形PR大作戦」 -抜粋- 窪田とし子

まず、全国の人に山形を知ってもらう為にインパクトのあるアピールが必要だと思う。そのやり方としては、市町村や業種の枠を超えた『しかけ』が不可欠だし、そしてそこには、各年代向けに魅力的で、ほっとくつろげる企画が数多くあってほしいと願う。また、山形を訪れた人々に、如何にしてリピーターになってもらうかも大切な事だ。その為にはお祭騒ぎではない『心ときめく時間と空間』を準備すると共に、リピーターへの『オマケやサービス』も大いに考えるべきだと思う。

以上のような視点から、庶民的な立場で、いくつかの具体案を述べてみたい。

『私の別荘は温泉付き 山形だよ！』  
現在ある温泉宿を宿泊と料理の部門に分ける。手ごろな価格での滞在をめざす。

『田舎のない人 この家泊まれ』  
親戚の家に来たようなふれあいと、くつろぎの時間を共有。複数回の交流が目的。



受賞者のコメント

この度、『私の山形PR大作戦』で大賞を頂いた論文は、私が好きな旅をしていて感じたこと—こんな事もあったらいいなあ—を書いたものです。

人は、より多くの満足を求め、充足感が得られるかどうかで相手(対象)を評価する事も多いようです。それを『しかけ』、そしてそこに、人と人とのふれあいや交流が生まれれば、一過性のにぎわいではない“お客さま誘致”が出来るのではないかと考えました。

これからも“財宝のつまった蔵”のようなマナピストの方々と共に、様々な視野をさらに広げて、今度は「米沢のPR大作戦」でも考えてみようかしらと思っているこの頃です。

『プチ体験 今日私は私も山形人』

炭焼き体験・農作業体験・漁師体験・山伏修業体験・つる細工やわら細工・機織り体験など。移動交通の不便さを補う手立てを考え、複数の体験も可能にする。等々。

業種や市町村の枠にこだわらずそれぞれの分野の人が考えを出し合えば、他にはないような『山形だけの心ときめく時間と空間』を掘り起こすことも可能だと思う。大切なのは、県下一斉に歩調を合わせることだ。

たとえささやかな取り組みでも、県内いたる所で実施すれば、より大きな効果を期待することが出来る。

もちろん今までの名所旧跡巡りなども念頭に入れて、一過性の観光旅行ではない、継続的な人と人との交流や口コミが、最大の集客につながるのではないかと考える。山形の良さの発信のみならず、まず山形を知ってもらい、そして、どっぷりとつかってもらおう事。それが、「私の山形PR大作戦」である。

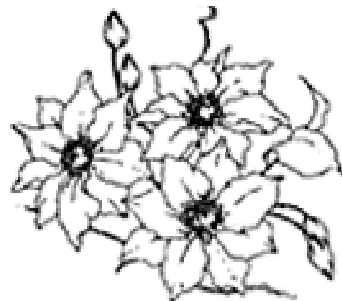
「いのち」の色との出会い

私と自然染めとの出会いは、鷹山大学セミナーでした。植物の採取の時期や場所など、さまざまな条件で一度として同じに染まりません。生きた植物からもらった色は、懐深く包み込まれるような優しさがあります。私は回を重ねるごとに“いのち”の色に取り憑かれていきました。

そんな中ふと気づいたとき、日常が張りのある元気な生活になっていたことに驚きました。日常とは別の世界をもつことのすばらしさ……。そんな仲間が一人でも増えたらいいな。そんな思いで活動しています。

田中泰子

# 14年度をふいかえって



## 〈マナビスト塾生になっての一年間〉

2003年、早いもので3月を迎えました。

マナビストの認定をいただき、不安と期待の中で模索をしました。教育委員会生涯学習課のご指導をいただきながら各役員、同志の皆様とのご協力のもと少しずつ手ごたえを感じる事が出来ました。心より感謝申し上げます。

毎月幹事会で提案事項などを検討し合っ月例会で決定する、時々レールに乗り切れず先が見えなくなったりして心細く感じた事もありましたが、2002生涯学習フェアへの参加は2つを企画して担当を決め、初めてのことでしたがそれなりの成果を見る事が出来、喜びと楽しかった経験は今も余韻となっております。生涯学習の時代、生きる喜び、心の幸せへの一步を踏み出したと存じます。新しい年度は力強く行動へプログラムされています。ありがとうございました。 大河原房子

# 国民文化祭

藤間 都美咲

『虹花(べに)のくに  
咲かそう文化 ときめく未来』

いよいよ「国民文化祭やまがた2003」が10月4日から開催されます。

音楽・舞踊・演劇・絵画はもちろん、お茶会・お香の会・将棋の会・稲作芸能の会・現代詩の会・ファッションショーなど、その土地の文化を全国に発信する文化の祭典です。

私はもちろん日本舞踊の部で協力させていただいています。昨年11月に天童で開催されたブレ国文祭「日本舞踊の祭典」では東北一円と山形県内各地の日本舞踊家が発表されました。私も長唄「浅妻船」を踊らせていただきました。準備や打ち合わせの時から担当の方々に大変お世話になり、気持ちよく舞台上で踊る事ができました。お世話してくださった方々も「日本舞踊の奥の深さに接して、はじめて踊りの素晴らしさがわかった」と、話してくださいました。これこそが『国民文化祭』

○伝統文化を次の世代に

○山形から文化の発信を

○交流の花を咲かそう

という基本方針に沿うものではないでしょうか。

日本舞踊部門では3年かけて企画してきた山形を表現した創作舞踊の稽古にいよいよ入ろうとしています。まず各部門で県内が一つになる事が大切です。

国民文化祭やまがたに出会えた事を幸せに思い、できる限り多くの方と出会い心の交流ができたかと考えています。



H15年度

マナビスト塾が運営する講座案内

講座名

米沢マナビスト塾

「わいわい講座」

元気な米沢応援隊

5回の連続講座  
とし、講師は  
マナビスト塾生

第1回 移動講座  
「かくれた米沢  
史跡巡り」

5月18日(日)  
9:00~16:00  
講師=新谷・林  
渡部・大河原

第2回  
「身近な草木で  
染めてみよう」

6月7日(土)  
9:00~12:00  
講師=田中・窪田

第3回  
「ダイヤ風を  
つくろう」

6月21日(土)  
9:00~12:00  
講師=内田・今野  
高橋(定)

第4回  
「マナビスト風  
野外料理」

7月6日(日)  
10:00~14:00  
講師=高橋(チ)・  
新聞・大河原

第5回  
「元気な米沢を語ろう」

—バスセッションも取り入れて—  
7月26日(土)  
14:00~17:00  
講師=亀岡中心に  
マナビスト塾生

発行/米沢マナビスト塾  
米沢鷹山大学本部  
事務局/〒992-0012 金池3-1-14  
置賜総合文化センター4F  
米沢鷹山大学本部  
TEL 21-6111 (内線6423)  
FAX 21-6020

サークル紹介

サークル「こころ」

内容 よりよい人間関係作りを目的に自分自身の「心」を理解するには、どうすれば良いかを論理的、技術的に学んで行こうという人達が集まっています。

平成15年5月~平成16年3月  
第2第4の水曜日  
19:00~21:00

場所 置賜総合文化センター  
講師 堀川満香子先生  
担当者 茨木・神保

米沢市生涯学習ボランティア養成講座

第3期「マナビスト養成塾」・  
「マナビスト養成社会通信教育編」

今年も、市民が主役の生涯学習を推進するため、さまざまな生涯学習活動を支援・推進する担い手を養成します。現在、生涯学習ボランティア「マナビスト」に80名を認定し、多方面でご活躍いただいております。

受講してみたい方、興味関心ある方は、是非鷹山大学本部か生涯学習課へお問い合わせ下さい。詳細は、広報よねざわ等でお知らせいたします。

☆編集後記☆

この度の発行は、4班および8班が再度担当することになりました。  
早速 編集会議を開きました。  
担当するにあたり、マナビ通信の読者の皆さんに少しでも生涯学習に対する知識や興味が得られるようにと願いを込めることになりました。  
その内容については、読者の皆さんに判断願います。  
読者のみなさま、一年間有り難うございました。